

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary
寒川ロータリークラブ



子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～
『応援しよう 寒川の子どもたち』

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F
TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027
例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 月曜日 18:30

会長 山本和好 幹事 島村盛晶

会報委員(クラブ管理運営委員会)

眞原 浩 中村 靖 秋本茂雄 石塚雄司 遠藤弘美
茂内 勝 清水 功 下里宏規 鈴木正秋 三留通男

第2354回例会 2026年5月11日(月) 晴れ

司会 下里副幹事

斉唱 国歌「君が代」、寒川ロータリークラブ讃歌「陽光と夢を」

ソングリーダー 中村靖クラブ管理運営委員

メークアップ 【本日分】 三澤会員(台北士林 RC 訪問)

【3週間前】 椎谷会員(台北士林 RC 訪問)

ゲスト 米山奨学生 ロック君

会長の時間 山本会長

すでく久しぶりのような気がしますけれども、4月20日以来の参集殿での例会となります。GW前の4月28日にロータリーの泉の清掃を行いました。当日お集まりいただきました皆様、お疲れ様でございました。だんだん暑くなってきて子どもたちも水遊びをし始める頃ということで、小澤奉仕プロジェクト委員長の声掛けで実施されました。水が流れるところが黒く汚れてしまっていて、なかなか落ちないんですね。高圧洗浄機でやりながらこすったりして、色は多少薄くなってヌメリもだいぶ取れたのかなという状況でした。そして、今日はCLLSの報告です。4月19日に出席した皆さん、お疲れ様でございました。これは次年度に向け各クラブの委員長さんたちが集まる研修会で、各部門に分かれてリーダーの話を聞くといった内容です。後半で中野会長エレクト他出席したメンバーから報告していただきます。そして今週の土曜

日、「第2回インクルーシブなスポーツ体験イベント」がでございます。当日は8時半集合となります。まだ間に合いますので、たくさん子どもたちに参加してもらえようご近所の方やお子さんお孫さんに声をかけていただきたいと思います。当日は公園内でフリーマーケットが行われますので、当日の呼び込みも頑張ってください。そして来週の月曜日18日は藤沢RCとの合同例会という形で例会を開催したいと思います。当日は、会長の時間(寒川・藤沢)でそれぞれのクラブの自己紹介、幹事報告(寒川・藤沢)、スマイル報告を行い、懇親会、という流れで考えています。18時点鐘になりますので、時間を間違えないようにしていただければと思います。

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
37名	34名	31名	91.18%	第2351回 85.71%
本日欠席者	椎野会員、井上稔会員、茂内会員			第2352回 94.29%

誕生祝 5月生まれ

秋本会員、石塚会員、下里会員



米山奨学生ロック君に5月分奨学金支給



米山奨学会より



カウンセラー感謝状:石丸会員
カウンセラー委嘱状、カウンセラーハンドブック:高波会員

幹事報告 島村幹事

例会変更

大和中、茅ヶ崎湘南、綾瀬春日、大和田園、綾瀬、茅ヶ崎中央、各RC

週報受理

なし

その他受理

●ガバナー事務所

～ローターアクト第2780地区と第2590地区(神奈川県)との合同行事「かながわREMIX Vol.1」開催案内{5/16(土) 於:鎌倉商工会議所}→「インクルーシブなスポーツ体験」実施日のため欠席

～新世代育成ボランティア誓約書提出のお願い{対象:米山奨学生カウンセラー、世話クラブ 提出期限:6月末日}

●ボーイスカウト寒川第2団

～ボーイスカウトまつり協賛に対するお礼状

●寒川神社

～利根康教様宮司退任並びに石腰 亮様宮司就任のお知らせ

回覧

なし

※士林RC創立50周年記念訪問の時にフィリピンのCaloocanRCの、私と同じタイミングで会長になれる会長ノミニーと親しくなりました。そのご縁もあり、先週Caloocanに行ってまいりました。CaloocanRCのノミニー、エレクトとコミュニケーションを取らせていただく時間があり、大歓迎をしていただきました。皆さん抹茶に興味があるということで、また抹茶を持って行くねという約束をしてまいりました。フィリピンの国内には奉仕の種がまだまだたくさんあるようで、必要としている子どもたちやいろいろな材料があるんですというお話もいただき、またぜひ一緒に奉仕プロジェクトをやりたいですねという話をし、帰ってまいりました。ご報告させていただきます。

出席報告 三留クラブ管理運営委員

委員会報告・地区および地域出向者報告

次年度親睦活動委員会 中村委員長

次年度親睦委員会からのお知らせです。今日出欠表が回っていると思いますが、次年度7月13日(月)に直前会長幹事慰労会を隠れ里 車屋さんで行います。出席人数によって使う部屋が変わるので、まだ先の話ですが人数の把握だけさせていただきたいと思います。時間は6時から8時ぐらいを考えております。交通手段としては寒川駅からの車の乗り合せて行く予定です。詳細は追ってお知らせします。よろしくお祈りします。

長期ビジョン実行委員会 井上晋一委員長

いよいよ16日(土)、「第2回インクルーシブなスポーツ体験イベント」の開催です。今日、町のLINEでも流してもらっています。当日はシンコースポーツ寒川アリーナ：総合体育館に8時半集合です。正面のいつもの入口は開いていませんので、その右側の職員用の出入口から入ってください。今回はポッチャとストラックアウト以外は指導者の方たちがその場でセッティングを考えたいそうなので、確認を取りながら進めてください。よろしくをお願いいたします。

親睦活動委員会 金子委員長

2週間後の「創立家族移動例会」は屋形船での懇親会を予定しております。集合は13時。町民センター横からバスが出発します。当初、会費は10,000～15,000円を予定しておりましたが、最終的に会員一人4,000円、ご家族3,000円となりました。まだまだ枠がございまして、行けるよという方いらっしゃいましたらご連絡ください。みんなで創立移動例会を楽しみたいと思います。ぜひご一考ください。

同好会報告

なし

第2354回スマイルボックス

茂内クラブ管理運営委員

合計39,000円

◎山本会長・島村幹事

1. 本日はCLLSの報告となります。発表される方々、よろしくをお願いいたします。
2. そしてロック君、今日もよろしくね!

◎秋本会員

誕生日をいただき、ありがとうございます。5月25日で78歳になります。これからもよろしくをお願いいたします。

◎石塚会員

誕生日ありがとうございます。これからもよろしくをお願いいたします。

◎下里会員

5月24日で67歳になります。本日はありがとうございました。

◎高波会員

パソコンのバックアップ用のハードディスクの電源が入らなくなってしまい、中のデータを取り出してもらうのに最低5万、最悪30万かかると言われたのですが、奇跡的に今朝1回だけ電源が入り、無駄な出費をせずに済みましたのでスマイルさせていただきます。

◎鈴木郁男会員

明日国立相模原病院に入院し、13日に脊柱管狭窄症の

内視鏡手術、20日に退院です。16日、18日の例会は欠席します。

◎青木、石腰、石丸、磯川、井上(晋)、内野、遠藤、小澤、加藤、金子、清水、中野、中村(光)、中村(靖)、藤、帆刈、眞原、三留、村松、森嶋、山本(哲)、吉田、各会員

クラブ協議会

CLLS報告 司会：中野会長エレクト

中野会長エレクト

4月19日(日)、クラブリーダーシップラーニングセミナー：CLLSに国際医療福祉大学小田原キャンパスへ行ってまいりました。台湾に行っていた方にとっては帰ってきた次の日というタイトなスケジュールだったんですが、9名でセミナーを受けてまいりました。セミナー後の全体会議IIの中で2024-25年度の財団寄付クラブ表彰がありました。◎End Polio Nowの感謝状(ポリオプラスへ1,500ドル以上を寄付したクラブに贈られる)と◎100%ロータリー財団寄付クラブ認証バナー(会費を支払うすべての会員がロータリー財団に少なくとも25ドルを寄付し、ロータリー財団のいずれかの寄付先に対する1人あたりの平均寄付額が少なくとも100ドルであるクラブ)の2つの表彰をいただいてまいりました。それでは、セミナーに出席された方に報告をしていただきます。

幹事部門 下里次年度幹事

幹事部門のリーダーは現・地区幹事の東様(相模原RC)、サブリーダーは次年度地区幹事の長南様(鎌倉RC)・次々年度地区幹事角井様(横須賀RC)が担当され、次年度幹事約70名が参加しました。大きなテーマとして3つあり、1:クラブ幹事の心得 2:マイロータリーの世界 3:クラブセントラルの登録についてでした。1:クラブ幹事の心得 副幹事年度:2月補助金申請書 3月CLLS準備 3月～分担表、年間例会日程、予算書作成 5月活動計画書の会長所信会務分担表・委員会配属表 6月クラブセントラルエントリー 幹事年度:各事業案内、地区から連絡配信、例会進行表・例会座席表制作、毎月会計報告チェック、理事役員会の開催、週報原稿、HPチェック、クラブ協議会(年次総会・臨時総会)、グループ会長幹事会(毎月1回)、地区大会・IM事業開催、AG訪問、ガバナー公式訪問、地区大会の手配、分担金・米山と財団寄付等地区への送金、その他例会の事前の準備、当日の手配、毎月1回の奨学金の準備…。これらのことをすべてやるわけではなく、出来るだけ把握してクラブ運営に役立てることが大切とのこと。2:マイロータリーの世界 全会員のマイロータリー登録をお願いします。歴史を知り世界とつながって下さい。ちなみに当クラブの登録率は64.86%で、未登録の会員は13名です。また、パスワードを忘れて

しまつてログインできないという人は、国際ロータリー日本事務局でアカウントをいったん解除してもらい、新たに登録し直すことでまたマイロータリーに入ることができるようになります。**3:クラブセントラルの登録** 「目標を定めるということは、北極星を見つけるのと同じことである。その場所がいつも確認できるならば、道に迷いそうになつても、容易に元居た場所に戻る事が出来る。」(米国政治経済学者 マーシャル・ディモック) 個人でも、組織でも、成功に欠かせないものが目標です。ロータリークラブも、目標を立てて活動することで、より確かな成果が残せるだけでなく、会員の達成感にもつながります。クラブセントラルは、全26項目あり、今年度の重要項目は以下の7つです。1.奉仕活動への参加:クラブの奉仕活動に参加する会員の総数 9.奉仕プロジェクト:年間奉仕事業予定数 12.ポリオプラス募金への寄付:会員数×40ドル 13.年次基金への寄付:会員数×200ドル 16.ベネファクターの予定人数:1000ドル以上寄付できる人数 17.会員増強:年度末の会員総数 18.新会員の推薦:新会員推薦者の予定人数 です。なお、登録可能者はクラブ役員(会長・幹事・副会長・会計・奉仕プロジェクト委員長・公共イメージ委員長・財団委員長・会員増強委員長・クラブラーニングファシリテーター・事務局)です。26項目の内13項目以上の達成で次年度にクラブ優秀賞が与えられます。今回参加して感じた事は「幹事の役割について自分は知らないことばかりだった」ということでした。幹事になるからやらねばならないというのではなく、すべてのロータリアンが誰でも「マイロータリー」を閲覧できるのであって、「ロータリーの友」も読めば世界が広がるのではないかと気付きました。また、当クラブは幹事の業務のほとんどを事務局がやってくださっており非常に恵まれていると思えました。最後に、当クラブは役員引継ぎが無いような気がします。この様な資料をまとめて幹事ファイルの様な物を次期役員に渡してあげれば良いのではないかと思います。

奉仕事業部門 山本和好次年度奉仕プロジェクト委員長



次年度奉仕プロジェクト委員会委員長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。CLLSでは奉仕事業部門ということで「インパクトのある奉仕事業にチャレンジしよう」というお話を聞いてきました。リーダーは田中賢三PG(茅ヶ崎RC)、サブリーダーは新井委員長(藤沢南RC)他の皆さまでした。奉仕事業と言いましても社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕といろいろありますが、今回は社会奉仕と国際奉仕事業の事例紹介を聞いてきました。事例といたしましては、藤沢RCの会員さんに歯医者さんがおり、その方を含めた会員で毎年カンボジアに歯磨きの仕方を教えに行っている事業の紹介がありました。現地には歯を磨いたことのない子どもたちが大勢いて、この事業は衛生上非常に感謝されているそうです。もう一つは、平塚北RCと平塚湘南RC合同で去年行った事業で、タンザニアでの生理用のナプキンの使い方指導と支給についての紹介がございました。そしてその後にグループディスカッションとして私を含め7クラブの事業紹介がありました。面白いなと思ったものを紹介させていただきます。まず津久井中央RC。結構いろんなことをやられるんですけども、ポリオ募金を集めるために古着を集めて売り、その代金をポリオ寄付する、その他に障害者施設の運動会の実施。また相模原南RCは子供食堂の子供たちと魚を釣って釣った魚をさばいてバーベキューをするという食育の事業。藤沢東RCは海外のクラブと協力して水洗トイレを寄贈するという衛生関係の水に関する事業。平塚湘南RC。先ほど言いましたけれどもタンザニアへの生理用品支給事業と、年に1回、「市民何でも相談会」というものを行っているそうです。これは各会員の職業のスキルを活かして平塚市民から相談を受けているんですが、最初聞いた時には「そんなに人が来るのかな」と思ったのですが、意外と需要があるようで毎年開催しているとのこと。あと、もう一つの事業が2年から3年に1回、平塚市内の中学生から中古の鍵盤ハーモニカを寄贈してもらって、フィリピンの子供たちに送り演奏会をやっているそうです。これもクラブの会員が現地に行き演奏会を企画・実行しているとのこと。伊勢原中央RCは2年前に歌手の麻倉未憐さんと協力して乳がんの啓発運動であるピンクリボン運動を実施。三浦RC。以前、記録的な会員増強をされたということで卓話をいただいたクラブですが、現在会員が57名いて、今も会員は減っていないそうです。このクラブは地区補助金を使うのもとても上手なクラブなんですけど、事業はいもほり大会やさつまいも・じゃがいもを育てて収穫して食べるといったようなことをやっているそうです。寒川クラブは「インクルーシブなスポーツ体験」のことと、ロータリーの泉清掃活動を継続事業としてやっておりますと報告してまいりました。他クラブの事業の話がいろいろ聞けて非常にためになる研修でした。

ロータリー財団部門 高波次年度国際奉仕委員長



まず、PGがロータリー財団についてとか、現状についてという話をされました。共有すべき内容としては、ポリオプラス委員会の方で約25分のポリオ根絶への取り組みを説明する動画を作っており、これが非常にわかりやすい内容でよかったので卓話で流すのはどうかという話が有意義だったかなと思います。あとはポリオプラスソサエティの申し込み案内がありました。当クラブでは2名の方がすでに申し込まれているとのことですが、年間、少なくとも100ドル以上をポリオプラスに寄付することを約束するという取り組みです。興味のある方は調べてみてください。

研修部門 島村会長エレクト



私はラーニング部門に出席しました。佐野PG(秦野RC)が前半メインで講話をされ、その後フォーラムのような形でグループディスカッションをしました。私のテーブルはふじさわ湘南RC、秦野中RC、茅ヶ崎湘南RC、綾瀬春日RCの皆さんとご一緒に、各クラブの研修制度が今どのように運営されているのかといったところの情報

換が中心でした。ロータリーについて、新会員、あるいは入会のタイミングだけではなく委員長を受けていただくときの委員長向けの研修があったりと、研修の場面というのは入会の時だけではないということも改めて今回感じました。やはりあまりうまく運営ができてないクラブが多かったかなということが正直な印象です。ふじさわ湘南さんは研修は特段設けずに、炉辺会合みたいな感じで飲み会の席でちょっとそんなことを先輩に語ってもらうような機会があったりする程度なんだということでした。当クラブは内野委員長のもと、私も受けましたが新会員の入会の状況に応じてのタイミングで研修を実施している。また例会後のアフターの時間を使って、ロータリーの話をしたり過去の成功事例の話をしたりというような共有は研修という集まり方ではないですが、やられているというところを私の方から発表しました。他、秦野中さんもそんな感じでございました。先ほどマイロータリーの登録についてお話がありましたが、マイロータリーを登録していただくとその中に研修項目がたくさんあって、新会員向けの研修、その先のステップに進むための研修などがあり、読みながら選択をして先に進んで行くと勉強ができるというプログラムがあります。ただ、ロータリーを入会から3年目までで退会をされる方が非常に多いんだということが言われている中で、よくわからないまま面白くなくてやめて行ってしまっているのかなと。ただ懇親ということだけでなく、奉仕活動を通してロータリーに入っているということを手応えとして、入会してよかった、我々のロータリークラブはこういうことを活動しているんだ、あるいは米山奨学生のロック君の卓話があったり、あるいは青少年交換留学生のスピーチがあったりして、その子たちの気持ちをダイレクトに聞く機会がある。同じようにその他の奉仕事業についても、ロータリーの活動をしていることで私自身が成長できていると、あるいは心がより豊かになったというような、何かそういう実感を持って私も続けているつもりですし、そこの手応えを感じないまま3年過ぎてしまうと、確かに何のためにやっているのかよくわからんということで退会してしまうのかな。そこを感じていただくには出席をしていただくことと同時に、その基礎の部分、ロータリーの歴史であるとか、特にこれまでこんな風に50年過ぎてきたクラブなんだよといった寒川ロータリークラブの歴史であるとか、過去の実績も含めて新会員の皆さんにもどンドン聞いていただいたり、あるいはその先の奉仕活動につなげていかれるような想像を一緒にしてみたりというところは、続けていく必要があるんだろうな。そのタイミング、タイミングで今年は7月に研修をやりますということではなく、常にそういう意識で入会浅い皆さんを中心に、またそういう節目の役職に就かれるタイミングのところで、経験者の方にどンドン声をかけて、「こんなふうによ

るといいよ」「こんなところで失敗しちゃったんだよ」なんて話が聞けるといいのかなと思いました。ですから、常に自分自身も自分に矢印を向けて研修しているというつもりで出席する必要があると思いますし、またそういうふうな意識の中に出席をしてくださっている会員の皆さんに経験者の方からもアドバイスをしたり、声をかけたりというところは、とても大事ななと思いました。この研修というものが非常に大切だなというところを改めて感じさせていただくことができましたので、また内野委員長の前、副委員長を仰せつかっております私も一生懸命、研修に力を入れてまいりたいと思っております。

新会員部門 吉田会員

私は新会員部門に2年連続で行かせていただきました。去年は本当に歴史の話をずっと聞かせていただいて、その後クイズ形式で質問があって、「皆さんどう思っていますか?」というお話があり、10人ぐらい指名された中に偶然僕が当たってしまったんですが、今年は菅原PGがとても楽しくて良かったです。ロータリーを3年でやめる方が非常に多いと言われる中で、僕も3年で何を学んでいるんだろうかと思いながら研修に参加しました。50人ぐらいの出席者に1年目の人、2年目の人、3年目の人、と手を挙げて行って、3年目の10人もいない中の一人だったんですが、去年と同じかなと思って菅原PGのお話を聞いていたら、すごく独特な、僕は大好きになった方だったんですけど、まずは私の自慢話を聞け!みたいになって、40年もやっているのは何がいいのかというような話をされました。その後、去年と同じようにクイズがあり、その後は「皆さん何か質問はないですか?」と言われて、「はい!」と手を挙げた方が一人だけいらっしゃったんですが、それ以外は誰もいなかったんですね。で、菅原PGは階段を一生懸命登りながら「じゃあ、次あんた喋って」とか言われて、そうすると皆さんが意外と楽しくなって質問したと。今回、菅原PGに3年目の方たちからいろいろな質問が出ました。「ロータリーの例会はお昼にありますか、なぜお昼なんですか?」といった素朴な疑問があったり、「3年目でやめる人が多いと言われていますが、なぜ3年目でやめるんですか?」という話があったり。「僕は60の時までやっていたけど、一度ロータリーをやめてまた70になって始めました。でもロータリーが今は面白いです」という話をされる方もいました。で、また今年も僕は当たってしまったんですけども、その時に僕が言ったのは、「今年出席してよかったなと思いました。今日、新会員部門にきてロータリーを長く続けたいという気持ちになりました。」ということでした。皆さんのロータリーに対する気持ちほど今のところ僕にはないかもしれないけれど、こういった研修に出て、寒川

ロータリークラブで何かお手伝いできて、自分が気持ちのいい心になればと思います。菅原PGから「エンジョイ・ロータリー」「ロータリーの十徳」「ロータリーの十か条」のプリントをいただいたのですが、「顔に品が出る」「話題が豊富になる」「健康になる」「家族が喜ぶ」といった十徳があるロータリーをこれからも頑張っていこうと思いました。

米山奨学部門 森嶋次年度国際奉仕副委員長

今回の米山奨学部門のセミナーはリーダーに三荒GND、サブリーダーに現・次年度米山委員長、次年度熊谷副委員長の3名より研修を受けました。まず三荒リーダーより米山奨学事業の全容を説明いただいた。米山奨学事業は今年で74年間続いている日本独自の継続事業で、財団法人格を所得し全国34地区の合同事業でRIにも認証をされています。次年度の全国の奨学生数は969人。累計では25,498人になり、136カ国の学生を支援して参りました。そして、巣立って行った奨学生として全世界で学友として活躍しロータリアンになる人やガバナーになる学友もいる事など、日本のロータリアンに大変感謝をしていると説明をいただきました。米山委員長からは2780地区の米山奨学事業について詳しく説明を受けました。2780地区次年度の奨学生は合計31名で新規奨学生が18名、継続生が13名になり、9カ国の学生を支援しています。この奨学生の数は私達の寄付の金額によって毎年変動をしています。地区の寄付金目標2万円/人を今後も是非ともご協力いただきたいと思いますとお話されていました。そして、奨学生の1年間の流れとして、面接にはじまり、終了式までの流れや地区学友会主催の様々な事業内容を紹介されました。また、世話クラブの役割やクラブ米山担当者の役割等の説明の中で、単年度で奨学生と別れてしまうのではなく、学友になってからもこまめに連絡を取り合いクラブの交流事業に年に一度は参加をお誘いいただきと話されました。最後は熊谷副委員長より世界で活躍する学友会について説明を受けました。日本以外の国では、10カ国で学友会が活躍をしています。中でも台湾と韓国は歴史も深く、日本からの留学生に対しての奨学金制度を行っており、台湾は16年目累計61人、韓国は9年目累計57人に奨学金を与え支援をしてくれています。昨年の7月に話題になったモンゴルの学友が日本式教育学校を作ったとして、天皇陛下が訪問し多くのメディアに取り上げられたと説明いただきました。また、実際にベトナム学友会の奉仕活動に自分が参加した様子等を具体的に説明され、世界各国での学友の活躍に感銘を受けました。最後に今年の12月4日～6日米山学友会の世界大会が台湾で開催されるご報告いただいて全ての説明が終わりました。